Cross Marketing
Partnering for your best decisions

News Release

報道関係各位

2020年1月16日
株式会社クロス・マーケティング

「移動手段への不満点」非政令指定都市では車移動、政令指定都市では「電車移動」のシーンで不満あり

－モビリティに関する実態調査－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国47都道府県に在住する20～79歳の男女1800人を対象に「モビリティに関する実態調査」を実施しました。

■背景・目的

近年、各業界において日本版MaaS実現に向けた動きが活発です。しかしながら、モビリティというテーマで生活者の現状をみると、地方や都市、あるいは移動シーンによって、直面している課題は多種多様なものがみられます。
そこで今回は、MaaSを目指す業界や関連業界向けに、都市や郊外の日常生活における移動の実態を明らかにすることを目的として、全国47都道府県に在住する20~79歳の男女1800人を対象に「モビリティに関する調査」を実施しました。

■調査結果 （一部抜粋）

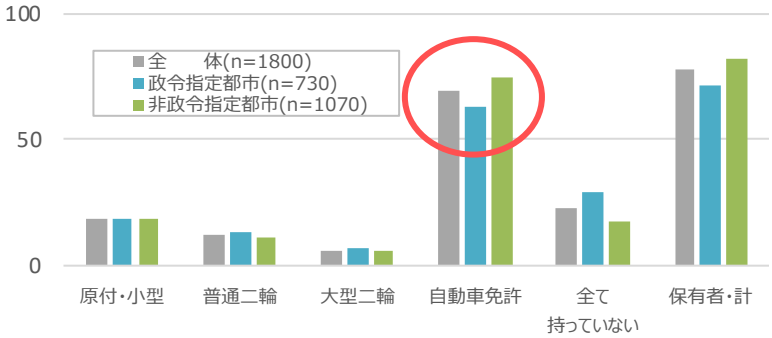
- **非政令指定都市よりも政令指定都市の方が「免許の保有率」が低く、「移動制約あり*」の割合が高いことが判明。**
  また【移動制約あり】の層は、【移動制約なし】と比べて、約3倍以上も「移動手段に"不満"」と回答していた。<図1-1~3>
  *移動制約あり…車、バイク等を所有していない または 自宅から公共交通機関まで徒歩で1時間以上かかる人でカテゴライズし集計

- 普段利用する主な移動手段について、移動シーン別に確認したところ、**どのシーンにおいても【移動制約なし】の層では「車」移動が主流であるのに対し、【移動制約あり】の層では「徒歩」「電車」の割合が高かった。**
  また移動シーン別の満足度も、【移動制約あり】の層が総じて満足度がやや低い傾向が明らかとなった。<図2>

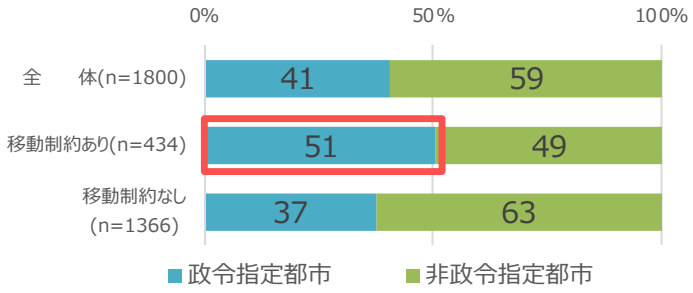
- 普段利用している移動手段への不満点を聞いたところ、【政令指定都市】では「渋滞・混雑している」(17%) 、「移動に時間がかかる」(15%)、**「座席が空いていない」**(12%)といった電車移動のシーンに関する不満が上位3項目としてあげられた。
  一方、【非政令指定都市】では、「移動に時間がかかること」(17%)、「渋滞・混雑していること」(16%)、**「悪天候時に不便」「値段が高い」「駐車スペースを見つけられない」**(10%)といった車移動のシーンに関する不満があげられた。<図3>

◆自主調査レポートの続きはこちら ⇒
https://www.cross-m.co.jp/report/it/fs20200116/

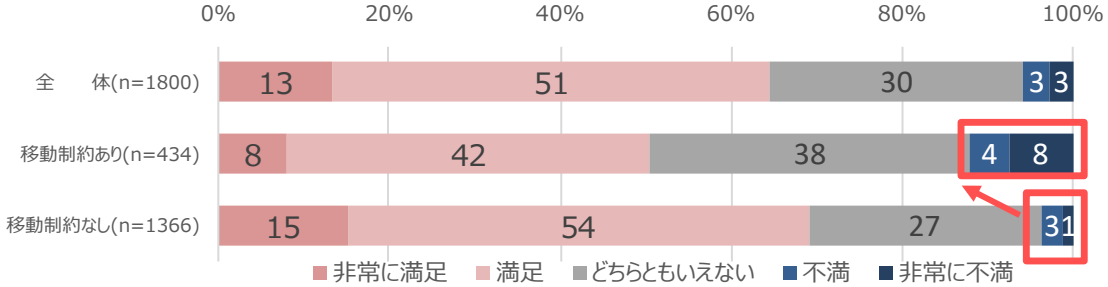
<図1-1>【保有している免許】



<図1-2>【移動制約有無】



<図1-3>【普段利用している移動手段への満足度】



満足・計	不満・計
65	6
51	12
69	4

<図2> 普段利用する主な移動手段（移動シーン別）

移動制約あり

※「移動制約あり」:車、バイク等を所有していない、または、自宅から公共交通機関まで徒歩で1時間以上かかる。

順序	通勤・通学 n=178		食料品・日用品の買い物 n=349		遊びに行く(休日) n=305		国内の宿泊旅行 n=261	
1	徒歩	68%	徒歩	60%	徒歩	50%	徒歩	41%
2	電車	31%			電車	24%	電車	24%
3	徒歩	16%			徒歩	11%		
満足度	55% n=178		60% n=349		62% n=258		78% n=54	

移動制約なし

順序	通勤・通学 n=836		食料品・日用品の買い物 n=1296		遊びに行く(休日) n=1243		国内の宿泊旅行 n=105	
1	徒歩	40%	車	51%	車	49%	車	40%
2	電車	20%						
3	徒歩	12%						
満足度	67% n=836		71% n=1296		72% n=1113		74% n=240	

	政令指定都市 (n=730)		非政令指定都市 (n=1070)	
1位	渋滞・混雑している	17%	目的地までの移動に時間がかかる	17%
2位	目的地までの移動に時間がかかる	15%	渋滞・混雑している	16%
3位	座席が空いていない	12%	・値段が高い ・駐車スペースを見つけられない ・悪天候時に不便	10%

<図3>
普段利用している
移動手段についての不満点

■全調査内容

- □ 属性設問 (性別・居住地・婚姻状況・職業・同居家族)
- □ 調査結果サマリー（目的地までの移動手段・満足度・不満点）
- □ 【通勤通学・買い物・休日・国内の宿泊旅行】移動手段、時間、重視点
- □ 【普段利用している移動手段】満足度
- □ 【普段利用している移動手段】不満なこと
- □ 目的地までのルート検索方法
- □ シェアリングサービスで利用したいと思うもの
- □ 実際に利用したことのあるシェアリングサービス
- □ 自宅から最も近い公共交通機関まで徒歩でかかる時間

など

◆全調査項目のレポートダウンロードはこちら https://www.cross-m.co.jp/report/it/fs20200116

■調査概要

調査手法　：インターネットリサーチ
調査地域　：全国47都道府県
調査対象　：20～79歳の男女 （人口構成比に合わせてサンプル回収）
調査期間　：2019年12月6日(金)～2019年12月8日(日)
有効回答数：1,800サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】
会社名　：株式会社クロス・マーケティング　http://www.cross-m.co.jp/
所在地　：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立　　：2003年4月1日
代表者　：代表取締役社長兼CEO　五十嵐 幹
事業内容：マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆
広報担当：遠藤(えんどう) TEL：03-6859-1192　FAX：03-6859-2275
E-mail：pr-cm@cross-m.co.jp　お問い合わせ：https://www.cross-m.co.jp/cromegane/cromegane_media/

≪引用・転載時のクレジット表記のお願い≫
本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
＜例＞「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」